



きょうとSDGsフェア

～大阪・関西万博に向けて～

in KRP フェス 2023



SDGs 達成への貢献を目指した 2025 年大阪・関西万博の開催に先立ち、万博に対する企業・市民等の関心度の向上や SDGs への取組の機運を高めることを目的とするイベントを開催します。多彩なゲストを迎え、SDGs の達成や、万博に向けた取組事例・参画方法などをトークセッションやセミナー等で幅広く御紹介しますので、是非御参加ください！

2023 年

7月27日(木) - 28日(金)

お申込はこちら→



会場 京都リサーチパーク KISTIC 2階 「イノベーションルーム」「たまり場」
〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町 134

オンライン zoom ウェビナー

定員 会場40名 オンライン200名 (申込先着順)

参加費 無料

申込期間 7月3日(月)～7月25日(火)

申込フォーム URL 又は二次元コードからお申し込みください。

https://sc.city.kyoto.lg.jp/multiform/multiform.php?form_id=7045

問合せ先 京都市総合企画局総合政策室 SDGs・レジリエントシティ推進担当 (担当：松岡、矢崎)
電話：075-222-3379 / ファックス：075-212-2902 / メールアドレス：sdgs@city.kyoto.lg.jp

京都駅からのアクセス

JR 嵯峨野線 (山陰線) 丹波口駅から徒歩 5 分

バス

京都市営バス 73・75・83・86 号系統「京都リサーチパーク前」下車
京阪京都交通バス 21・21A・27 号系統「京都リサーチパーク前」下車
京阪京都交通バス 直行 93 号系統「京都リサーチパーク 4 号館前」下車

タクシー約 10 分

※KRP 内に時間貸駐車場あり
(Pista 立体駐車場、西屋外駐車場、西地下駐車場、丹波口立体駐車場、東地下駐車場)

1

京滋 SDGs プロジェクト トークセッション「Goal 8：働きがいも経済成長も」

7月27日（木）10：30～12：00

会場

京都新聞・亀岡市・大津市と連携し、京都府・滋賀県のローカルな視点に立って、SDGs を通じた地球の未来を対談形式で語り合います。今回は、京滋を舞台で活躍する新進気鋭の女性たちが登壇し、活動内容や地域に対する期待や思いなど、これまでの苦労や葛藤などのエピソードを交えて存分に語っていただきます。

【主催】京都・滋賀 SDGs プロジェクト実行委員会、京都市



Flora (株) 代表取締役

アンナクレシニコ

ウクライナ・オデーサ国立大卒業後、京都大学法学部に進学。在学中の2000年に女性向け健康管理アプリ開発を手がけるFlora(株)を日本で設立。



(株)Foodful 代表取締役

柳陽菜

立命館大学食マネジメント学部3年生。昨年学生起業家として(株)Foodfulを設立。オンライン離乳食相談サービス「childish」の運営を行う。



日本パラ陸上競技連盟理事

小林祐梨子

兵庫県出身。北京五輪5000メートル出場。各メディアへの出演のほか、司会者としても活躍中。トークセッションでは、メインMCを務める。

2

万博に向けた資源循環に共にチャレンジ！ ごみゼロ共創ネットワーク 取組紹介

7月27日（木）13：00～14：30

会場／オンライン

万博に向けて、ごみゼロ（例：クリーンアップ活動等）に関する多様なプレイヤーを巻き込み、共創するためのプラットフォームである「ごみゼロ共創ネットワーク」。このネットワークの活動目的を、参加企業等の取組事例や今後の取組を交えて御紹介します。

【主催】京都超 SDGs コンソーシアム、京都市



浅利美鈴

京都大学大学院
地球環境学堂 准教授



原田禎夫

同志社大学
経済学部 准教授

京都・滋賀 SDGs プロジェクト

京都府内、滋賀県内における SDGs の推進を目的とし、令和4年6月20日に発足した、京都新聞・京都市・亀岡市・大津市が連携して展開する共同プロジェクト（通称：京滋 SDGs プロジェクト）。本プロジェクトでは、SDGs の17の各目標に対し、SDGs の知識を深める「SDGs トークセッション」、実際に課題解決や目標達成に向け行動を起こす「SDGs アクション」の2つのプログラムを実施しています。

京都超 SDGs コンソーシアム

京都市をフィールドに産学公が連携し、SDGs の達成に向けてともに考え、行動し、発信する「京都産学公 SDGs プロジェクト」を推進している組織。京都大学、京都市、リコー、JT、安田産業などの21の団体で構成され、SDGs の社会実装を目指して、資源循環や省エネ、創エネに関する取組、中山間地域の活性化、持続可能性・SDGs をテーマとした教育プログラムの開発などを行っています。

「たまり場」で実施中！

- ・きょうと SDGs ネットワーク等の取組チラシ配架などの情報発信
- ・2025年大阪・関西万博の情報発信

今後、都合により、登壇者や内容が変更となる場合がございます。

最新の情報は京都市情報館 (<https://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000314171.html>) を御確認ください。

3

SDGs セミナー～SDGs 達成に向けて、大阪・関西万博への関わり方～

7月27日(木) 15:00～16:30

会場/オンライン

万博運営参加特別プログラム「Co-Design Challenge」に選定された2社の事例紹介も交え、万博とSDGsの関係や、京都の地域企業が万博に関わる意義、関わる方法などをお伝えします。

【主催】京都超SDGsコンソーシアム、京都市



大熊 夏実

(公社) 2025年日本国際博覧会協会
企画局企画部企画事業課



岩本 雄平

象印マホービン(株)
新事業開発室長



坂本 滉太

象印マホービン(株)
新事業開発室



判藤 慶太

エースジャパン(株)
代表取締役

4

KyotoU Future Commons トークセッション

7月28日(金) 10:30～12:00

会場/オンライン

「地球社会の調和ある共存」を目指す京都大学がオープンした、多様な社会・国際連携活動を紹介するサイト「KyotoU Future Commons」。京都大学ではこのサイトによる事例紹介や京大研究者によるトークを通じ、今後、様々な方と未来を共に考えるコモンズ(共有地・知)を創出していきたいと考えています。

【主催】京都大学 学術研究展開センター(KURA)、京都市



佐藤 宏樹

京都大学アジア・
アフリカ地域研究研究科
准教授



塩見 美抄

京都大学医学研究科
准教授



佐山 敬洋

京都大学防災研究所
教授

5

SDGs 問答 特別編

「食ロス削減の取組と共創～京都市での連携～」

7月28日(金) 13:30～15:00

会場/オンライン

多様なゲストスピーカーを招き、「持続可能性・SDGs」をテーマに対話・議論を行う「SDGs 問答」。今回は、「食ロス削減」をテーマとして、(株) Mizkan Holdings と京都市が連携した取組を中心にお話します。

【主催】京都超SDGsコンソーシアム、京都市



佃 知彦

(株) Mizkan Holdings
サステナビリティ推進室マネージャー



パルサック 祐美子

(株) Mizkan
営業本部営業企画部



新谷 雅敏

京都中央農業協同組合
経済部 営農販売課長



野村 直史

京都市環境政策局
資源循環推進課 2R推進係長



河村 翔

京都超SDGsコンソーシアム
事務局次長